

# JUMPIN'

4 月号  
2020年度

「めぐこ」- アジアの子どもたちの自立を支える会 -



## CONTENTS

p.2 顧問・代表挨拶

p.3 新型コロナウイルス！「めぐこ」はどう乗り越えるのか

p.4 新型コロナウイルス！インド・フィリピンへの影響

p.5 会計報告

p.6 総会と自動口座振替のご案内

p.7 メルカリや Amazon にも出品しています！

p.8 編集後記

# 顧問・代表挨拶

「めぐこ」支援者の皆様へ

いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、上智大学ではキャンパスが閉鎖されています。正門沿いにある桜並木は満開を迎えています、花見を楽しむ人々の姿はありません。

本来であれば入学式やオリエンテーションキャンプが行われる時期ですが、キャンパスは静まりかえっています。授業開始日が5月25日に延期になったため、新メンバーの勧誘を行うフレッシュマンウィークも中止となってしまいました。

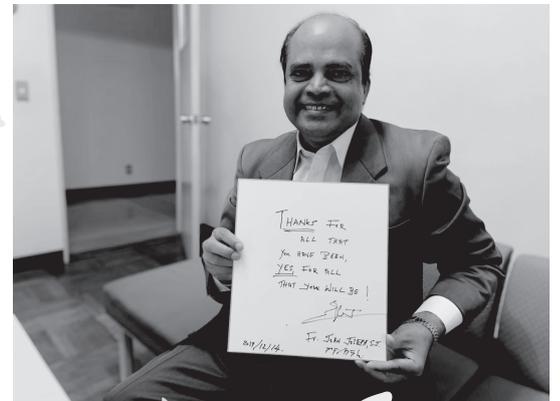
皆様の周りでも、同じようなことが起きているかと思えます。それでも私たちは皆、この困難な時を共に乗り越えようとしています。「めぐこ」のメンバーはLINEグループで毎日、インドやフィリピンに関するコラムを全員が共有しています。このような工夫をして全員が読むことで、日々充実した時間を送っています。メンバーは支援している約2000人の子どもたちのために何ができるかを常に考え、今年度もまもなくインドとフィリピンの施設に送金します。

最後になりますが、今年で「めぐこ」は45周年を迎えることができました。寛大なご支援を頂きありがとうございます。子どもたちが今後も夢を広げられるように引き続き活動へのご支援をよろしくお願い致します。

新しいのちを祝福するイースターの時期の私の祈りに確信を持ちなさい。素晴らしい人間性を築くための私たちの良い行いが恐れによって支配されてはなりません。

全ての人に平安と感謝の生活がありますように。

顧問 ジョン・ジョセフ・ブテンカラム



皆様、いかがお過ごしでしょうか。

猛威を振るう新型コロナウイルス感染症により、全世界でたくさんの方々が不安や悲しみの中におられることと思います。亡くなられた皆様のご冥福を心からお祈りするとともに、この危機の一刻も早い終息を願います。

さて、創立45周年を迎える「めぐこ」は、“connect”をテーマに掲げ、活動をスタートさせました。これまでの「めぐこ」を支えてくださった支援者の皆様、故マタイス教授、ジョン先生、先輩方、また現地の子もたちや彼らと私たちを繋げてくださる現地の方々、「めぐこ」メンバーを支えてくださっている、メンバーのご家族、ご友人、いろいろな繋がりがあって、今の「めぐこ」があります。全ての方に感謝の意を表するとともに、さらなる繋がりを作り、45周年の先にも私たちの思いをしっかりと繋ぐことができれば、と思います。

このような状況下で「めぐこ」の活動にも制限や自粛が求められ、予定していた多くの活動ができず、無念に存じます。

「他者のために、他者とともに」を教育精神に掲げる上智大学の学生として、また「めぐこ」の一員として、一人ひとりが今自分に何ができるかを考えながら、世界に広がる危機に立ち向かいたいと思います。

皆様のご健康を心からお祈りしております。

代表 森凜